

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19	新型コロナウイルス感染防止の為、入居者とご家族が直接対面の面会が出来ず、ご家族へ入居者の様子が伝わりずらくなっている。(窓越しでの面会は可能)。ご家族とスタッフのコミュニケーションの方法に工夫が必要。	直接対面の面会が出来ないご家族に、安心していただけるよう連絡を密にする。	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族が訪れた時は近況報告と行事の際に撮った写真を見ていただき、安心して頂く。 ・体調の変化や定期薬の変更時も必ずご家族へ電話にて報告をする。ご家族の言葉や反応も記録に残す。 	6ヶ月
2	36	一人ひとりの思いや要望を改めて把握し理解するとともに、良質なサービス提供に努めたい。	会話をすることを大事にして、入居者の気持ちをしっかり把握し、生き甲斐のある生活を過ごしていただけるよう支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・入浴時など1対1になる場面で会話をする機会を設けて、入居者の思いを知り、職員間で情報共有をする。 ・要望に出来る限り応えられるようにする。 ・一人ひとりのペースに合わせて支援を行う。 	6ヶ月
3	33	入居者の急変や、事故発生時の応急手当や初期対応について不安を感じる職員がいる。	急変や事故発生時、慌てずに行動出来るようになる。	<ul style="list-style-type: none"> ・急変や事故発生時の連絡経路、対応のフロー図を職員間で確認し合う。 ・急変や事故発生時に行う対応事項を書き出して、職員同士で情報を共有する。 ・サマリーは必要事項をあらかじめ記入し備えておく。 	6ヶ月
4	40	食べる量、栄養バランス、水分量など一人ひとりの状態に合わせた対応が必要。	入居者の状態に合わせた対応が出来る。	<ul style="list-style-type: none"> ・残っている歯の数や義歯の有無を確認し、嚥下の状態に合わせた食事形態を提供をする。 ・糖尿病の方の食事量を調整する。 ・飲み物の種類を増やし、水分摂取量の確保に繋げる。 	6ヶ月
5	34	災害時に昼夜を問わず、入居者が安全に避難出来るよう備える必要がある。	災害時に、慌てずに行動することが出来る。	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練の実施や避難経路の把握に努める。 ・防災用具の点検を定期的に行う。 ・停電、断水を予測し早めの準備を行う。 ・施設周辺的环境整備を行う。 ・非常食や水を確保する。 	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	・忙しい時や話しが上手く伝わらない時など、口調が強くなってしまう事がある。 ・対象者が特定される、または他の方にわかってしまう声掛けになってしまう事がある。	入居者一人一人のプライバシーを確保し、安心して過ごす事が出来る。	・業務内容を見直し、ゆとりを持って接する事が出来るようにする。 ・職員一人一人が言葉遣いに気を付ける。 ・プライバシーが確保出来るよう、介助の際は特に対応に注意する。	6ヶ月
2	37	・業務優先になってしまい、個々のペースに合わせられない事がある。 ・入居者の要望が理解出来ていないことがある。	個々に合わせた生活習慣を把握し支援する。	・一人一人の動きやペースに合わせたケアを行う。 ・ご本人へ自宅での過ごし方をお伺いしたり、ご家族へ普段の様子や好みのものなどをお聞きし、ご本人の要望に沿った支援を行う。	6ヶ月
3	19	・ご家族との直接対面の面会が出来ていない状況にある。(窓越しでの面会のみ可能) ・ご本人の状況がご家族にしっかり伝わっているか、不安な点がある。	ご家族と密に連絡を取り、本人の状況をしっかりお伝えし信頼関係を作る。	・ご本人の状態や変化はその都度ご家族へ報告し、把握していただけるよう努める。 ・話しやすい環境を作り、ご家族の意見や要望を取り入れる。	6ヶ月
4	47	・職員によってサービス提供の仕方に偏りが見られる。	毎日、生き甲斐や楽しみを持って生活出来るよう支援する。	・ご本人の出来る事を役割として活かせるよう支援する。 ・レクリエーションやイベントなどの企画を充実させ、入居者の方に楽しんでいただく。	6ヶ月
5	33	・急変時や体調不良があった際の対応方法に不安を抱く職員がいる。	急な状態の変化にも対応出来るよう、実践力を身につける。	・連絡先や報告内容を確認する。 ・入居者の対応についてクリニック受診や訪問看護師への連絡など、実践出来るよう指導する。	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	職員側で行う事が多くなってきている。	入居者の方に手伝って頂きながら、コミュニケーションを深める。	入居者の方が得意とする事を見つけ、一緒に活動を行う。	6ヶ月
2	21	新しく入居された方と入居されている方との関係が手探り状態にある。	入居者同士がお互いに認め合い、穏やかな時間を一緒に過ごす。	職員が入居者の間に入り、入居者同士のコミュニケーションを深められるよう支援する。	6ヶ月
3	27	職員間で情報共有が出来ていない時がある。	職員間の申し送りを徹底し、入居者の情報共有に努める。	・入居者の介護記録を細かく行い、ご本人の状態や過ごし方を把握する。 ・職員間での情報を共有し、ケアの方向性を決め実行する。	6ヶ月
4	32	入居者の方で状態が急変してしまった際に、ご家族に戸惑いを与えてしまった。	ご家族に入居者の状態を、日頃から詳しく報告し、急変した際の経過についてもしっかり内容を伝える。	・日頃から、入居者の状態観察を行い、些細な状態の変化にも気付けるよう意識してケアを行う。 ・ご家族への連絡際に、些細な状態変化についても説明し、経過をしっかりと伝える。	6ヶ月
5	48	新型コロナウイルス感染予防の為、施設内での生活が続き、入居者にストレスが見られる。	・日々の生活で入居者の役割を明確化し、生活に生き甲斐を持っていただく。 ・施設での活動(行事・畑)を充実させる。	・入居者の役割を決め、生活に関わりを持ち生き甲斐を感じていただけるよう支援する。 ・様々な行事を通じて楽しんでいただく。 ・畑にて野菜を育て、旬の物を味わっていただく。	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けに取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	入居者の状態が重度化している事もあり、いつ急変や体調の悪化、転倒などの事故が発生するか常に不安がある。また、その際に落ちついた行動・対応がとれるか不安である。	急変や事故発生時に、落ち着いた行動が出来る。 また、他職員へ指示が出来る。	・急変時の対応や連絡体制を職員間で再確認。 ・職員の技量を把握し、職員に合った指導を行い、技術を身に付けて行くとともに、不安解消に繋げる。また、考えられる症状や事故などの予測を行い、防止に努める。	6ヶ月
2	40	嚥下機能低下、食事や水分摂取量にムラがある入居者が多く見られ、誤嚥性肺炎や脱水症、低栄養状態等の体調不良に繋がる可能性がある。	一人ひとりに応じた食事形態や水分摂取量の確保を行い、体調を崩すことなく過ごすことが出来る。	・日々の状態観察を行い、職員間で情報を共有し、一人ひとりに合った食事形態で提供する。 ・本人の好みを把握し、水分摂取量の確保を図り、必要時には医師に相談し、今後の対応について相談する。	6ヶ月
3	19	新型コロナウイルス感染防止のため、以前のように面会が出来ておらず、ご家族のなかには入居者の状態を把握することが難しく、不安を抱えている部分がある。	こまめに入居者の状態を報告するとともに、来所時にご家族の話に耳を傾け、不安解消に努める。	定期的クリニック受診結果や、ご家族へ電話にて連絡をする際には、入居者の状態を報告し、安心に繋げて行く。また、ご家族の言葉に耳を傾け、寄り添い、不安軽減に努めて行く	6ヶ月
4	43	排便が毎日見られず、下剤を服用されてもお通じが出ない入居者がいる。	下剤の服用だけに頼らず、本人の負担も軽減しながら排便コントロールが上手くいくよう調整する。	・一日の水分摂取量の確保をおこなう。 ・体を動かす体操や腹部マッサージなどを行い、腸の動きの活性化に繋げる。 ・医師に相談しながら、本人の状態に合った下剤の量を把握し、本人に合った量の下剤を服用し排便コントロールを行う。	6ヶ月
5	47	新型コロナウイルス感染防止のため、外出が出来ておらず、楽しみ事が減っている。	入居者一人ひとりに合った役割や楽しみ事を提供し、メリハリのある生活が過ごせるよう支援する。	・日々の生活の中で入居者の好みや得意なことを把握し、生活の中に取り入れ継続して出来るよう支援する。 ・季節を感じられるイベントを企画し、皆で一緒に楽しむ。	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19	・新型コロナウイルス感染防止の為、直接の面会が出来ていない。(窓越しでの面会のみ可能)	ご家族へ密に連絡を取り、状態を詳しく報告する事で、お互いの不安な点を解消していく。	・連絡をする時間帯を考慮しながらご家族へ連絡を行い、受診結果やご本人の様子を報告する。 ・説明する際は、分かり易い言葉で行い、ご家族の理解を得られるよう努める。	6ヶ月
2	27	・入居者の介護記録の内容が薄いものや、要点がまとまっていないものがあるため、報告時や読み返す際に分かりにくいことがある。	入居者の状態の変化や生活の様子を、正確にわかりやすく記録する。	・入居者の状態をしっかり観察し、必要な事はその都度記入する。 ・情報共有が出来るように、誰が見ても分かりやすい文章で、簡潔に記録を行う。	6ヶ月
3	40	・嚥下機能低下や食事摂取量低下となる入居者がおり、今後の体調の変化に伴う対応が心配である。	安全に食事を摂取していただき、食事摂取量も確保出来るように支援を行う。	・入居者の嚥下状態の理解と食事形態の把握を行い、職員間で情報共有を行う。 ・一人ひとりに合った食事形態で提供し、食事摂取量の確保に努める。 ・必要時は医師へ報告を行い、指示を頂く。	6ヶ月
4	47	・室内で過ごす時間が多く、季節を感じる機会や気分転換の場が少ない。 ・レクリエーション活動の時間が短く、十分に楽しめない。	楽しみごとを通じて季節感を味わっていただいたり、気分転換が出来るようにする。	・ユニットミーティングにて季節の行事やレク活動の予定を立て、スタッフ同士が協力し合い実行していく。 ・季節に合った食材を使用し、食事作りと共に行事を立案し、入居者の方と一緒に楽しむ。	6ヶ月
5	34	・近年、災害が頻繁に起きており、的確な行動をとることが出来るか心配である。	・災害発生時に落ち着いた行動が出来る。	・避難訓練を通じて、災害時の対応を確認し、迅速な対応が出来るよう訓練をする。 ・災害による停電や断水が発生した時に備え、必要物品の補充や保管を行う。	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	咀嚼や嚥下に障害のある入居者がおり、食事の時にむせる事がある。	各入居者に最適な食事形態や飲み物を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> 入居者毎に食事形態、提供量、とろみの必要性を話し合い対応する。 行事や誕生会にて季節感のある食事メニューを提供して楽しみを持って頂く。 	6ヶ月
2	41	ご自身で歯磨きが出来ない方や、誤嚥のリスクの高い方がおられる。	誤嚥性肺炎や歯周病を予防する。	<ul style="list-style-type: none"> 入居者の歯ブラシが古くなっていないか定期的に点検、交換する。また介助する職員の口腔ケアの知識を向上させる。(学習会参加や本を参考にする) 	6ヶ月
3	33	急変時や事故発生時に、的確な判断や対応が出来るか不安がある。	落ち着いて正確な情報を伝え、迅速な対応が出来る。	<ul style="list-style-type: none"> 急変時の医療機器の使用方法、連絡体制の再確認。 勉強会に参加し知識を深めることや、職員間で確認し、不安要素の軽減に努める。 	6ヶ月
4	47	業務に追われることがあり、入居者のペースや希望に沿ったケアが十分に出来ていないことがある。	入居者のペースに合わせたケアを行う。	<ul style="list-style-type: none"> 入居者の出来る事、やりたい事を詳しく知り、スタッフ間で情報を共有する。(スタッフミーティングにて) 	6ヶ月
5	19	新型コロナウイルス感染防止の為、ご家族と面会を制限していることから、入居者の気持ちが落ち込んでしまう事がある。	ご家族にホームでの様子を、電話や来所された際に、普段の生活の様子や体の状態を詳しくお伝えする。	<ul style="list-style-type: none"> ご家族が来所された際に、行事や普段の生活の写真をお渡しして様子を伝える。 ご家族へ電話にて連絡した際に、体調変化の有無や食事の様子を報告し、内容を記録に残す。 	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。